

既成市街地区画整理事業について(その8)

専務理事 蔵敷明秀

既成市街地区画整理事業を検討している公共団体等から、事業例を聞かれることが増えてきました。事業実施地区は多数あり各地区それぞれ工夫し参考になることは多いと思いますが、本稿では、大規模な種地がなく、他の事業制度と合併施行をするなどして、採算性向上や土地利用計画実現に取り組んでいる地区を紹介します。

1. 青森県弘前市は昭和42年度に弘前駅前整備計画(約87ha)を策定し、昭和43年度から着手しました。

第一期事業 駅前南地区(市施行・S43～57)18.4ha。

第二期事業 駅前地区(市施行・S54～H14)29.7haにおいて、ふるさとの顔づくりモデル土地地区画整理事業、街並み・まちづくり総合支援事業を実施。壁面後退等を定める地区計画を決定。関連事業として、組合再開発事業1地区(延べ床面積50,000m²)、優良建築物等整備事業2地区(共同駐車場、商業業務ビル)、共同ビル1地区、再開発住宅建設事業を実施。

2. 仙台市は非戦災地区で老朽密集住宅地であるJR仙台駅東地区の土地地区画整理事業に昭和48年に着手しました。

仙台駅東第一地区(市施行・減価補償地区・S48～H3)55.8haにおいて、ふるさとの顔づくりモデル土地地区画整理事業を実施。墓碑7,998基、建物1,371戸を移転。関連事業として市街地再開発事業2地区、JR仙石線連続立体交差事業を実施。

仙台駅東第二地区(市施行・減価補償地区・S63～H20)45.3haにおいて、要移転戸数1,022戸の事業を実施中。

3. 山形県天童市は観光都市である当市の駅周辺再開発のため土地地区画整理事業を実施し、平成4年のべにばな国体の主会場アクセスとしてターミナルビルの市街地再開発事業も実施しました。

天童駅地区(市施行・減価補償地区・S51～H4)24.2haにおいて、350戸を移転。橋上駅舎、東西歩行者通路を整備。関連事業として、市街地再開発事業を実施。

4. 栃木県栃木市は東武鉄道日光線・JR東日本両毛線の連続立体交差事業の計画を契機に地元の盛り上がりを受け、駅周辺の土地地区画整理事業を実施しました。

栃木駅前地区(市施行・減価補償地区・H1～H14)7.3haにおいて、ふるさとの顔づくりモデル土地地区画整理事業を実施。壁面後退等の地区計画を決定、市独自の「栃木駅周辺地区まちづくり資金融資制度」を設置。東武鉄道日光線・JR東日本両毛線の連続立体交差事業を実施。

栃木駅南地区(市施行・H2～H10)10.5ha

栃木駅前第二地区(市施行・H11～H18)5.6ha

5. 群馬県高崎市は昭和46年の上越新幹線のルート発表を契機に、昭和48年高崎駅周辺整備構想を策定し、高崎駅を中心とした街の再開発に着手しました。

城址周辺地区(市施行・S55～H15)8.2ha。優良再開発建築物整備促進事業1地区、市街地再開発事業1地区を実施。

高崎駅周辺(西口)地区(市施行・S55～H18)17.8ha。移転戸数590戸。駅前広場ペデストリアンデッキを設置、市街地再開発事業4地区、コミュニティ住環境整備事業を実施。

上記2地区でふるさとの顔モデル土地地区画整理事業、福祉の街づくりモデル事業を実施。区長、町内会役員、商店街理事、関係市議等からなる土地地区画整理連絡協議会を設置。

東口第二地区(市施行・S60～H15)17.1ha。市街地再開発事業1地区を実施。

西口線周辺地区(市施行・H3～H17)2.6ha

上記4地区は減価補償地区。

(つづく)

当機構ホームページのリニューアルのお知らせ

(財)区画整理促進機構では平成11年度からホームページを公開し、業務案内、各種まちづくり情報、講習会等のお知らせ等を通じ、多くの関係団体、個人からのアクセスを頂いてきました。

このたび区画整理に役立つ情報をできるだけたくさん、より早くお伝えすることを目的にホーム

ページのリニューアルに着手し、一部の公開に至りましたのでお知らせいたします。

今回公開しました主な改正点は

- ・保証業務の新規取扱い停止等業務内容の変更に伴う業務案内・組織概要の見直し
- ・民間事業者研究会の活動紹介を追加
- ・土地区画整理事業関係予算概要、区画整理年報抜粋、当機構土地活用パンフレットなど「お役立ち情報」の追加
- ・広報誌「まちづくり」連載中の「あのまちは今」の抜粋を掲載

などです。

また今後引き続き

- ・最近のニュース記事から区画整理に関連するものをお伝えする「区画整理関連ニュース」の追加
- ・「不動産(保留地)情報」をより使いやすく改善
- ・寄附行為等の公開

などを行う予定です。
今後も皆様のお役に立てるホームページ作りを心掛けてまいりますので、どうぞご利用ください。

(リニューアルされた当機構ホームページのトップページ)



当機構ホームページのバナー広告主募集のお知らせ

このたびのホームページのリニューアルに伴い、トップページに「バナー広告」を掲載いたしました。現在2社にご協力いただいておりますが、掲載スペースにはまだ余裕があります。

つきましては、特別会員、賛助会員の皆様を対象に広告主の募集をいたします。広告の規格や掲載料など詳細については担当者までお問い合わせ下さい。

〇問合せ先 (財)区画整理促進機構 企画部 TEL 03-3230-4964

「中心市街地活性化講習会2004」のご案内

昨年に引き続き、中心市街地活性化講習会を下記のとおり開催いたします。
 今回は、都市再生・中心市街地問題に係る有識者、先進的取り組み都市の担当の方々を迎えて、中心市街地活性化の最新の取り組み状況及び国内の先進的な取り組み事例を紹介いたします。
 なお、当日のプログラムにつきましては、詳細が決まり次第お知らせします。

開催日	開催地・会場	定員
平成16年6月23日(水)	東京 文京シビックホール「小ホール」 東京都文京区春日1-16-21	約300名

参加対象者：公共団体、商業関係者、コンサルタント、街づくりNPO関係者等
 受講料：未定
 昨年の講習会の内容は、下記をご覧ください。

<http://www.sokusin.or.jp/machinaka/kasseika/2003-houkoku.htm>

問合せ先

(財)区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター
 TEL 03-3230-8477

「業務代行組合区画整理講習会」開催のご案内

「業務代行組合区画整理のあらまし—事業運営の智恵と工夫—」の出版に際して標記の講習会を開催いたします。

本図書の内容を短時間で把握したい方や、業務代行方式を検討されている組合、もしくは市町村の担当職員の方には特にお勧めです。

- 日時 平成16年5月11日(火) 13:30~16:00
- 場所 財団法人区画整理促進機構 会議室(予定)
- 申込期限 平成16年4月28日(水)
- 定員 30名程度(定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申込ください)
- テキスト 「業務代行組合区画整理のあらまし—事業運営の智恵と工夫—」定価2,100円
 テキストは別途ご購入ください。当日の購入も可能です。
- 講習内容 テキストの内容の概説及び補足説明
- 受講料 2,940円(受講料2,800円+税140円、テキスト代含まず)
 受講料については、当日受付時に申し受けます。
- 申込方法 講習会受講申込用紙(機構ホームページからダウンロードできます)に必要事項を記入のうえFAXでお申込ください。(申し込み用紙がない場合は、問い合わせいただければお送りいたします)
- 申込先 (財)区画整理促進機構 業務部 鈴木
 FAX 03-3230-4514
- 問合せ先 同上 TEL 03-3230-4575

平成16年度欧州都市再生事情調査団実施のお知らせ

平成15年度、諸般の事情により中止いたしました欧州調査団につきまして、平成16年度に実施に向けて現在準備中です。詳細が決まり次第(事務局だより2004.4月号を予定)お知らせいたしますが、概要は次のとおりです。

- 視察時期 平成16年10月3日(日)~16日(土)[14日間]
- 視察先 ヨーロッパ
- 視察都市 都市再生に取り組んでいる都市
- 募集人員 12名以上
- 最小催行人員 10名
- 問合せ先 (財)区画整理促進機構 企画部 杉山・林
 TEL 03-3230-4964

問合せ先

(財)区画整理促進機構
TEL 03-3230-4513

[←戻る](#)

Copyright (C) OPKP. All Rights Reserved